

第 10 期 決 算 公 告

広島県広島市南区皆実町二丁目7番1号
瀬戸内パイプライン株式会社
代表取締役 堂本 慎一

貸 借 対 照 表

(平成25年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	702,025	流動負債	831,709
現金及び預金	500	1年以内返済予定の長期借入金	351,796
関係会社売掛金	158,157	1年以内返済予定の関係会社長期借入金	165,996
原 料	4,860	買 掛 金	19,352
貯 蔵 品	6,844	関係会社買掛金	891
関係会社短期貸付金	531,662	未 払 金	262,830
固定資産	5,885,461	未 払 法 人 税 等	10,207
有形固定資産	5,885,117	未 払 費 用	16,478
建 物	52,392	関係会社未払費用	3,081
建物付属設備	13,867	預 り 金	1,075
構築物	19,141	固定負債	5,681,696
機械装置	5,141,604	長期借入金	2,843,816
工具器具備品	738	関係会社長期借入金	2,713,709
建設仮勘定	657,373	資産除去債務	101,975
無形固定資産	36	繰延税金負債	22,195
電話加入権	36	負債合計	6,513,405
投資その他の資産	308	純資産の部	
その他投資	308	株主資本	74,081
		資本金	150,000
		資 本 金	150,000
		資本剰余金	150,000
		資本準備金	150,000
		利益剰余金	△ 225,918
		その他利益剰余金	△ 225,918
		繰越利益剰余金	△ 225,918
		純資産合計	74,081
資産合計	6,587,487	負債及び純資産合計	6,587,487

個 別 注 記 表

〔 平成24年4月 1日から
平成25年3月31日まで 〕

・重要な会計方針に関する注記

1．資産の評価基準および評価方法

たな卸資産の評価基準および評価方法

移動平均法による原価法

（貸借対照表価格は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）

2．固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物、建物付属設備、構築物、機械装置 定額法

工具器具備品 定率法

3．収益および費用の計上基準

収益は実現主義、費用は発生主義により計上しております。

4．その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

・当期純損益金額

1．当期純利益の金額 92,449 千円